



ふれあい千葉だより

No327 2016.4.5

モットー「作業は安全第一、急がず、焦らず、楽しくを!!」

第75回「ふれあい千葉」森林整備活動参加者募集

「春本番!!」「花萌ゆる」「桜花爛漫」「桜梅桃李」の明るい言葉が周りにとびかっています。「ふれあいの森」も、春咲き水仙、レンギョウ、コブシ、が咲き始めました。新たにチュウリップが加わろうとしています。今は水仙が見ごろ、これからは茶色から緑色に変わって色々な草花が咲いてきます。サクラはヤマサクラで、ちよつと遅れているようです。モットーの「作業は安全第一、急がず、焦らず、楽しくを!!」を合言葉で健康に過ごして行きたいと思えます。

さて、平成28年5月、第75回定例会の募集を行いますので、ご参加下さい。

[定例会]

活動日：平成28年5月11日(水)～5月12日(木) (小雨決行)

活動場所：千葉県市原市東国吉地先

活動内容：「ふれあいの森」付近の杉林の間伐および除伐

会費：二日間 1000円 日帰り 500円 (日帰り大歓迎)

宿泊費：5500円

宿泊先：JR土気駅前 染谷旅館

集合場所：JR外房線 土気駅北口→染谷旅館 9:30 集合

車の方は、直接東国吉の石井事務所の駐車場に 10:00 集合

なお、初参加の方は、土気駅北口へ。

締め切り：平成 28年 5月6日 (金)

申込み先：藤崎 義雄 TEL・FAX 0436-95-0584 携帯 090-2521-3777

住所：〒290-0242 市原市中高根 1350-4

携行品：初日の昼食・山仕事ができる服装(半袖、半パンはダメ)・雨具・水・手袋・手持ちの道具。手持ちの道具のない人は、当方で準備します。



ぺたぺた君のこんにちは話

政府は2030年までに温室効果ガスの排出量を、13年比で26%削減する目標を掲げている。

日本鉄鋼連盟と新エネルギー・産業技術総合開発機構(NECD)が、開発した次世代高炉の試験設備を公開した。製鉄所の二酸化炭素(CO2)排出量を現在と比べて30%削減する技術の確立をめざしており、鉄鋼業界の地球温暖化対策の切り札になりそう。

試験設備は2016年度に本格稼働させ、2年間かけて効果を検証する。30年ごろまでに実用化、50年ころにかけて普及させる計画。製鉄に必要なコークスの一部を水素に換えたり、これまでは使われていなかった排熱のエネルギーを活用してCO2を分離、回収したりして排出量を削減する。NEDOによると鉄鋼業のCO2排出量は日本全体の14%を占め、地球温暖化対策として削減が課題となっている。

私たちの活動での「平成27年度CO2マイレージカウント値」(地球緑化センター試算値)は約16tでした。今年度も我々の活動が地球温暖化対策に大きく貢献していると確信して頑張りたい。

参加申込書

フリガナ		連絡先	保険の有無
氏名		TEL	災害ボラ 有 無
		FAX	スポーツ 有 無
住所			
利用する交通	利用する交通	電車・車	一泊・日帰り (11日・12日)